

12月12日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	4,309.1	63.985	1,713.0	1,536.0
High	4,387.8	65.085	1,804.3	1,596.5
Low	4,286.0	61.015	1,701.3	1,517.5
Settlement	4,328.3	62.007	1,762.5	1,542.7
Change	15.3	-2.585	49.3	-0.2
EFP	\$28.00   \$30.00	¢ 15.00   ¢ 20.00	\$10.00   \$20.00	\$40.00   \$55.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	4,319.50	4,346.95
Silver	64.510	-
Platinum	1,715.00	1,774.00
Palladium	1,518.00	1,536.00

コメント

Precious Metal

金：小幅上昇、銀：下落、プラチナ：上昇、パラジウム：小幅下落

欧州、米国時間ともに主要な経済指標の公表は無かつたものの、非常にボラティリティの高い値動きとなった。米国の政策金利引き下げの影響からドル指数が軟調に推移していたことを背景に、メタル全般は米国時間序盤まで堅調に推移。今週大幅に値を上げたシルバーのスポット価格は64.6ドル/オンスを記録し、ゴールドも4352ドル/オンスと今年10月に記録した最高値に迫った。然し、その後はAI関連投資への懸念が再燃したことを受け米国主要3株価指数がぞって下落すると、株式での損失をカバーしたい投資家からメタルでの利確売りが入った。週末のポジション調整等も入り、全メタルで反落。シルバーを除く3メタルは同日中の上昇分を打ち消す形で下落し、シルバーは特に下げ幅が大きく、たった数時間で約6%値を下げた。

FX

ドル円：小幅上昇 ユーロドル：横ばい

ドル円は反発。米10年債利回りの上昇を背景にドル買い・円売りが進み、一時156.13円まで反発した。ただし、前日高値がレジスタンスとなり、米株安や日経平均先物の大幅下落を受けて上値は抑えられた。

ユーロドルは略横ばい。米長期金利上昇を受けて一時1.1720ドルまで下落、その後は下値を切り上げ1.1750ドルまで反発したものの、一日の値幅は小さかった。

ドル円：155.81 ユーロドル：1.1740

12月15日 週の経済指標一覧

	12/15 (月)	12/16 (火)	12/17 (水)	12/18 (木)	12/19 (金)
USA	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
Asia	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
Europe	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前
	前	予	前	前	前

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉 (米政府閉鎖の影響により情報公開スケジュール遅延)

2025/11/17	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	29.9	435.2	2,903.0	1,263.8
Short	8.2	172.6	1,717.9	1,087.6
Net	21.7	262.6	1,185.1	176.2
Change	-0.4	6.1	-61.8	1.2

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。